



MON Nara 通信



Numéro 7

Association Franco-Japonaise de Nara 奈良日仏協会

AOÛT 2020 8月

これからの催しご案内

第 146 回フランス・アラカルト 「鍛冶職人エリック・シュヴァリエさんをお迎えして」

今回は、フランスの新聞社が海外で活躍する若手フランス人を顕彰する「希望の星」賞を受賞されたエリック・シュヴァリエさんをお招きしてお話を伺います。(フランス語と日本語両方で話されます)

★日時:9月5日(土) 15:00~17:00 ★会場:野菜ダイニング「菜宴」 奈良市小西町19 マリアテラスビル 2F

★会費:会員 1000円 一般 1500円 (飲み物付)

★定員:15名(要予約) 満席になり次第締切り。 ★問合せと申込先:sugitani@kcn.jp tel. 090-6322-0672(杉谷)

★シュヴァリエさんからのメッセージ:Je suis Eric Chevallier, originaire de Chaumontel, dans le Val d'Oise, près de Chantilly. Je vis à Sakai depuis 2012. J'ai commencé à apprendre le japonais seul puis à l'association Tenri Paris et j'ai une licence à l'université INALCO. Je suis arrivé au Japon en 2012 chez une amie à Tokyo, et j'ai travaillé 6 mois à Tahara à Aichi, dans un minshuku. J'ai aidé un forgeron de Sakai pour des traductions et je suis finalement devenu son apprenti pendant 5 ans. Cette forge c'est celle de Sasuke, 22^{ème} génération, et dentoukougeishi en ciseaux de bonsai et couteaux de cuisine. Maintenant je travaille pour la ville de Sakai depuis 2 ans au musée des arts traditionnels, et je fais des missions de promotion touristique avec Osaka Kankou Convention Kyokai et Sakai Kankou Bu. Ce travail me permet de rencontrer des touristes et professionnels français au



quotidien et de retourner en France tous les ans pour des événements concernant le Japon. J'ai fondé également en 2017 la marque DeSakai, couteaux et materiel de cuisine traditionnel.

ヴァルドワーズ県、シャンティイの近くのショーモンテルの出身です。2012年から堺に住んでいます。日本語は初めは独習で、次いで天理日仏文化協会学び、INALCO(フランス国立東洋言語文化学院)を卒業しました。2012年来日、6カ月間愛知県田原市の民宿で働き、堺の鍛冶場の翻訳を手伝ったことがきっかけとなって、結局弟子入りし5年になります。その鍛冶場とは、盆栽鋏と料理包丁の伝統工芸士である第22代佐助です。今は2年前から堺市の伝統産業会館で、堺市産業振興センターのインバウンドコーディネーターと、時々大阪観光コンベンション協会と堺市観光部と連携して観光振興の仕事をしています。その仕事のおかげで、フランスからの観光客や鍛冶職人に毎日のように会っており、日本に関連したさまざまな催しのために毎年フランスへ帰っています。また2017年には、日本料理の包丁や台所用具のブランド「DeSakai」を立ち上げました。

第 55 回奈良日仏協会シネクラブ例会 『冬物語』 (エリック・ロメール特集②)

❖日時:2020年10月25日(日)13:30~17:00 ❖会場:生駒市セイセイビル 2階 206 会議室

❖プログラム:『冬物語』(Conte d'hiver, 1991年, 114分) ❖監督:エリック・ロメール

❖参加費:会員 100円、一般 300円 ❖懇親会:未定 ❖問合せ:Nasai206@gmail.com tel. 090-8538-2300(浅井)

❖「シリーズ」作品の多いロメールは 1990年代に「四季物語」シリーズを構想、その二作目が『冬物語』。フェリシー(シャルロット・ヴェリ)は、夏のブルターニュで出会ったシャルル(フレデリック・ヴァン・デン・ドリーシュ)と情熱的な恋をする。車で彼に教えた自宅の住所が誤っていたため、二人は音信普通になってしまう。それから5年後の12月、フェリシーは5歳の娘エリーズを育てながら、パリの美容院で働く。インテリの男友達ロイックと美容院のオーナーで生活力旺盛なマクサンスの2人の男の愛を受け入れながら、心の中では娘の父のシャルルのことを想い続ける。映画では3人の男性への愛を通じて、幸福を追い求めるフェリシーの気持ちの繊細な揺れが、リアルに描かれる。ヌヴェールの大聖堂での啓示、パリで観たシェークスピア劇『冬物語』からの啓示を経て、やがて「奇跡」の瞬間が訪れる。



トピックス 2020年 フランス共和国記念式典 在京都フランス総領事館

7月14日、在京都フランス総領事館において、恒例の「パリ祭」レセプションに代わって、本年は、「医療従事者への感謝と敬意を表すフランス共和国記念式典(Cérémonie républicaine dédiée au personnel soignant)」が開催されました。招待客は例年の3分の1以下に限られ、全員がマスク着用でした。冒頭あいさつで、ジュール・イルマン(Jules Irrmann)総領事は、コロナ禍の状況にある世界情勢と日仏交流の重要性を語られましたが、とりわけ、ルネ・シャール



総領事ご夫妻を囲んで、左から奈良、大阪、京都の日仏協会会長と副会長

René Char の詩「根拠が崩れ去る度に、詩人は未来への礼砲を放つ A chaque effondrement des preuves, le poète répond par une salve d'avenir」を引用し、まさに文化、芸術の世界からこのコロナ禍を乗り越えるためのエネルギーが得られると思うと述べられたのが印象的でした。シャンパンによる懇談の会では、今年新しく会長に就任された大阪日仏協会梅本史郎会長、京都日仏協会冷泉貴美子会長と懇親のひとつきを持つことができました。(三野博司)

2020年度 ガイドクラブの案内(10/10)

ニコラ・マイニさんの案内で、桜井市の聖林寺と談山神社を訪ねます。当日の行程は、Mon Nara 6月号をご覧ください。

- ❖ 集合:10月10日(土)12:30 桜井駅(JR・近鉄)南口バス停
- ❖ 解散:17:02 桜井駅南口バス停。その後、居酒屋「千宝」にて懇親会(有志のみ)
- ❖ 参加費:会員1200円 一般1700円(要予約、定員14名)
- ❖ 申込先:Nasai206@gmail.com tel. 090-8538-2300(浅井)

活動記録(詳細は次号 Mon Nara にて報告。)

- ★7月11日(土):第145回フランス・アラカルト「登大路ホテル奈良フランス料理昼食会」
- ★7月26日(日):第54回奈良日仏協会シネクラブ例会『海辺のポーリーヌ』(エリック・ロメール特集①)

《2020年度第3回理事会報告》…事務局

☆日時:2020年7月16日(木)15:00~16:20。 ☆場所:野菜ダイニング「菜宴」。

☆出席者:三野、浅井、藤村、高松、菌田、三木、杉谷。

- ☆議題 1. 2020年度会費納入額・会員数。 2. 前回理事会(6/4)後の活動:第145回フランス・アラカルト(7/11)。
3. 今後の行事:第54回日仏シネクラブ例会(7/26)、第146回フランス・アラカルト(9/5)、ガイドクラブ(10/10)、第55回日仏シネクラブ例会(10/25)、秋の教養講座(11/23)、第3回美術クラブ例会(11月以降)。 4. Mon Nara、Mon Nara 通信。 5. その他:パリ祭セレモニー。 6. 次回理事会 2020年9月17日(木)15:00~16:30「菜宴」にて。

後記 ☆次回フランス・アラカルト(9/5)のゲスト、シュヴァリエさんの日本の伝統工芸に打ち込まれている姿を拝見して、これまでお会いした日本在住のフランスの方を思い出してみると、日本の仏教のことを逆に教わったり、日本の林業の現状を知らされたり、皆さん日本人以上に日本のことに詳しく、また日本人が忘れてしまった心をお持ちなことに思い当たりました。私も何か一つでもフランスのことを知ってフランス人に教えることができればと妄想する今日この頃です(杉)。

- ◆当協会では**会員を募集**しております。お申込み、お問合せは下記事務局まで。
- ◆Mon Nara 誌への投稿、とくに新鮮で多様な話題、直近のフランス情報などを歓迎します。誌面の都合でご相談のうえ表現を変えさせていただくことがあります。Mon Nara 10月号は9月25日が原稿締切日です。
- ◆会員のみならず「Mon Nara」(2月、6月、10月発行)、または「Mon Nara 通信」(4月、8月、12月発行)に**チラシ同封を希望される方は**、1)内容がフランスに関わるもの、2)本人または代理人が発送作業に参加、の二つの条件を満たせば同封可能ですので、下記事務局までお問い合わせください。

Mon Nara 通信 2020年8月 numéro 7

奈良日仏協会 Association Franco-Japonaise de Nara

HP : <http://www.afjn.jp> E-mail : nara.afj@gmail.com FAX : 0742-62-1741

〒630-8226 奈良市小西町19 マリアテラスビル 2F 野菜ダイニング菜宴[郵便物のみ] 発行責任者:三野博司